

まちの話題

ISA City Topics



葉たばこ種まき



1月18日、JA北さつま大口育苗センターで葉たばこの播種式が行われました。農家やJA関係者など約30人が参加し、耕作面積43ヘクタール相当の種をまきました。

式に参列した時任副市長は「たばこも伊佐の大事な農業作物。ぜひ頑張って育ててほしい」と話しました。

葉たばこの種は約10日で発芽し、2月中旬には各農家に苗が配られ、5月中旬から収穫が始まる予定です。

地域で守る文化財



1月26日は「文化財防火デー」です。市では20日に白木神社（県指定）、郡山八幡神社・祁答院家住宅・箱崎神社（国指定）の4か所で防火訓練を行いました。

火災を知らせるサイレンを合図に、氏子や地元消防団・消防職員らが訓練に参加しました。伊佐湧水消防組合の前田消防長は「火災において初期消火が大事な要素となる。常日頃から今日の気持ちを忘れず、訓練に励んでほしい」と話しました。

水田ごぼう みんなでおいしくいただきま〜す

1月22日、JA北さつま水田ごぼう部会が学校給食用に水田ごぼう100kgを提供されました。水田ごぼうは一般的なごぼうと比べて短く、白くて柔らかいのが特徴です。今回、食感や香りをより多くの人に知ってもらうために初めて提供されました。

23日にはまぜ飯と味噌汁に調理され、市内16小中学校の児童生徒らに振る舞われました。同日、水田ごぼう部会の奥浩一会長は大口東小学校を訪れ、3・4年生を対象にごぼうの食育講座を開催。奥会長は「今日の給食はぜひごぼうの香りを感じながら食べて」と話し、児童と一緒に給食を楽しみました。

給食を食べ終わった児童たちは「ごぼうの良い香りがした」「とってもおいしかった」と笑顔で話していました。



おめでとうございます

県葉たばこ共進会 農林水産大臣賞



丸山武博さん(上目丸)

高齢者叙勲 瑞宝双光章(教育功労)



迫田大麓さん(里町)

平成 30 年度 始良・伊佐地区 社会教育振興会表彰



白坂好孝さん(山野)



栗巢勲さん(平出水)



牛尾棒踊り保存会

寒い夜をアツく彩る



2月2日夜から翌朝にかけて、第4回アイスワールド in かごしま伊佐が開催されました。今年は飲食ブースにステージが設置され、来場者は伊佐グルメを堪能しながら歌やダンスなどのステージショーで盛り上がっていました。

虹色に輝く「氷のすべり台」は今年も大人気で、滑る子どもたちから大きな歓声があがり、イベントを彩る6基の氷像は美しくライトアップされ来場者を魅了しました。

選挙を体験してみよう



1月28日、羽月小学校6年生を対象に選挙出前授業が開かれました。

これは、将来の有権者に選挙について興味を持ってもらおうと実施し、明るい選挙推進協議会の福田岨盛さんと市選挙管理委員会が、選挙の仕組みや市長・議員の役割についてわかりやすく説明しました。

本物の投票箱などを使った模擬投票や開票作業も行われ、初体験した児童たちは「選挙は暮らしの中で重要だとわかった」「18歳になったら投票に行きたい」と選挙の大切さを実感していました。

サッカー教室で技術を磨く



2月9日、市制10周年記念として「鹿児島ユナイテッドFCサッカー教室」が伊佐市陸上競技場で開催されました。これは、サッカーの楽しさや戦術について理解を深め、基礎を身につけることを目的に開かれました。

市内のサッカースポーツ少年団に所属する約100人が参加。鹿児島ユナイテッドFCのアカデミースタッフ5人が、参加者を3つのグループに分け、年齢に沿ったトレーニングを行いました。風が強く冷え込んだ1日でしたが、児童たちはアカデミースタッフの助言などをよく聞いて、仲間と元気いっぱいプレーしていました。

山野で凧上げ大会



1月19日、山野地区の国道268号沿いの農道で凧上げ大会が行われました。山野を元気にする会の主催で初めて開催され、山野・羽月の児童クラブに通う子どもたち約20人が参加しました。

講師として招かれた原田武俊さん（鹿児島市）は、全国や世界で凧上げを行う伝道師であり、かつて教師として旧山野中学校に赴任された縁もあって、今回協力されました。

子どもたちは手作りの小さな凧や、原田さんが持参された10メートル超の巨大凧をみんなで協力して揚げ、「もう一回したい!」と楽しんでいました。

平出水小「半成人式」



平出水いなほ館で2月9日、平出水小学校でたった1人の4年生 柿木太志さんの10歳を祝う「半成人式」が行われました。

学校関係者をはじめ、地域住民ら約30人が見守る中、太志さんは「お父さん、ソフトボールでうまくいかなかったとき特訓をしてくれてありがとう」など家族への感謝の手紙を読み上げました。

また「将来の夢はプロ野球選手になることです。夢を叶えるのは難しいことですが、今できることを一生懸命がんばりたいと思います」と発表し、いなほ館の壁にこれからの目標を書きこみました。

豪華出演者と迫力の歌唱ステージ 新・BS日本のうた公開収録



1月24日、市制10周年を記念し、伊佐市文化会館でNHK「新・BS日本のうた」の公開収録が行われました。観覧応募総数7,768通の中から抽選で選ばれた約500組の方々が来場し、応援グッズを振りながらお気に入りの歌手へ声援を送っていました。

地元伊佐市からは大口明光学園の皆さんと伊佐市公認キャラクターイーサキングが出演し、ステージを盛り上げました。

収録の約2時間、13組の豪華出演者は魂のこもった歌唱力で観客を魅了しました。

※2月10日にNHK-BSプレミアムで全国放送されました。